

平成23年10月28日

支部組織の設置についての発議

1. 該当地域

茨城県

2. 該当地域におけるこれまでの本会会員による地域的な活動について

日本技術士会会員の茨城県の技術士は、現在約400名であり、官公庁、大学、企業等の組織内技術士並びに独立技術士として多方面各分野に活躍しております。平成10年には会員有志により茨城県技術士会が設立され、日本技術士会の連携組織として、県内における①国、県及び地域自治体の産業振興施策支援、さらに**震災復旧復興関連事業への公共インフラの構築と協力**、②中小企業の諸問題の解決支援、③高度な専門的応用力の提供、④技術士制度の普及・啓発活動の推進などに取り組んできました。

しかし、有志の団体による限られた範囲での活動でもあり、今後は会員の結束並びに県内技術士約400名の専門技術の結集、社会への貢献に向けた活躍の場の提供や広範な活動を展開することが求められています。

3. 該当地域における支部設置に伴い今後期待される活動とその効果について

日本技術士会**茨城県支部設置**により会員技術士の力を結集して、地域に密着したきめ細かな対応を通して技術士活動の活性化を図り、国、県各市町村地域自治体・関連諸機関、県内企業・団体及び県民に対する科学技術の向上と県民経済の発展に寄与し、知名度向上も図っていきます。

以下の具体的な活動を推進します。

- (1) 国、県及び自治体並びに関連諸機関、地域商工団体等と連携し、**産業振興施策支援**、省エネを含めた**震災復旧復興関連事業支援等**に参加し、中小企業への支援、専門家派遣、人材育成セミナー、標準化他諸制度の普及啓発等の広範な活動を推進する。
- (2) 産学官連携し中小企業の成長分野（次世代自動車、健康医療機器、環境・新エネルギー、食品等）に参加し、**新製品、新技術の開発、新事業の創出**を支援する。
- (3) 環境保全・防災関連、小中学校児童生徒への理科教育系支援等のイベントへの参画などによる地域の**科学技術の普及・振興**に貢献する。
- (4) 講演会、技術交流会・勉強会等では、社会ニーズ、会員ニーズに沿ったテーマ選定、研修開催回数の充実などにより、**CPD活動の地域展開の強化および活性化**を図り、技術士資質の保持・研鑽と向上に努める。
- (5) 本県支部会員への**情報サービスの提供と充実**を図り、技術士の広範な活躍をサポートする。また、技術士の活動状況・事例を地域に発信し、技術士全体の一層の活性化を図るものとする。

上記の内容について合意し、支部組織設置について発議する。

上段：勤務先・役職	氏名
下段：住所又は勤務先所在地(月刊誌「技術士」配布先)	(技術部門)
	(印)
	()